

## シリーズ講習会「流域環境と空間情報システム」

主催：（社）日本水環境学会九州支部

共催：応用生態工学会 （社）大気環境学会九州支部 （社）リモートセンシング学会九州支部

協賛：（社）全国上下水道コンサルタント協会 （社）建設コンサルタンツ協会九州支部

近年リモートセンシングやGISからなる空間情報システム技術は、急速に発展してきています。この技術は地球環境管理、防災や食糧の生産量予測をはじめ水域環境の把握と保全にも活用されています。

本講座では、空間情報システム技術を水域環境の把握と保全に如何に活用できるかを、技術体系と内容、利用方法、具体的事例、今後の展開の可能性についてわかりやすく講義します。

### 講座内容

- 1.平成15年4月26日(土)「空間情報システム技術と環境保全・創造への途」  
近藤 昭彦 教授(千葉大学リモートセンシングセンター)
- 2.平成15年5月24日(土)「非特定汚染源制御と地理情報システム」  
市川 新 教授(福岡大学大学院工学研究科)
- 3.平成15年6月21日(土)「空間情報の利用技術の進歩と流域水循環の数値モデルの発展」  
立川 康人 助教授(京都大学防災研究所)
- 4.平成15年7月19日(土)「衛星リモートセンシングとGISを用いた土石流危険度評価」  
菅 雄三 教授(広島工業大学環境学部環境情報学科)
- 5.平成15年9月 6日(土)「都市環境の調査における空間情報の利用技術」  
熊谷 樹一郎 講師(摂南大学工学部)

**時間**：原則として午前10:00から午後4時30分までとする

**開催場所**：九州大学工学本部本館九番教室(福岡市東区箱崎6-10-1)

**参加費**：主催、共催及び協賛の正会員及び賛助会員の

会 員：5,000円 (通し 20,000円)

非会員：6,000円 (通し 25,000円)

学 生：2,000円 (通し 8,000円)

**参加者数** 50名(各回)

### 参加申込・問い合わせ先

FAXかメールにて下記まで申し込みしてください。

〒8181-0135 太宰府市向佐野39 福岡県保健環境研究所 北森成治

TEL. 092-921-9940 FAX. 092-928-1203 E-mail: kitamori@wb3.so-net.ne.jp